

アイエーグループ株式会社

<証券コード 7509>



2025 BUSINESS REPORT

第42期 中間報告書
2024.4.1 ~ 2024.9.30



アイエグループは「グッドカンパニー」を目指します

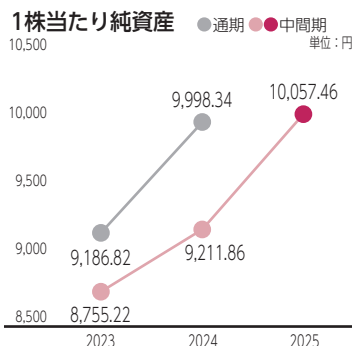
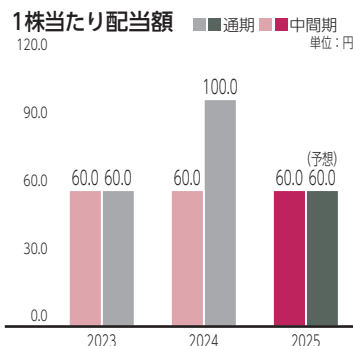
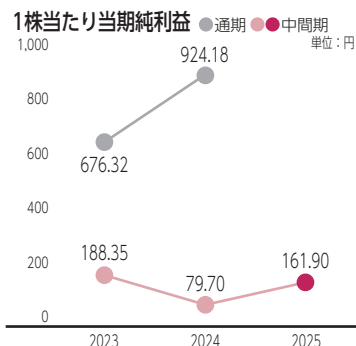
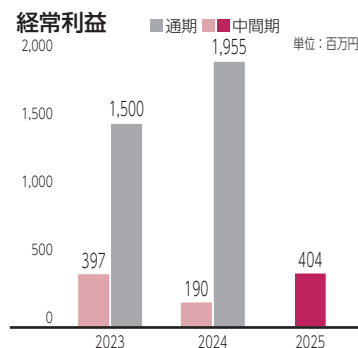
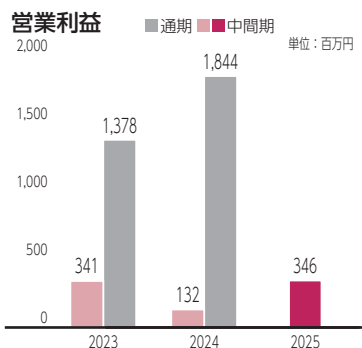
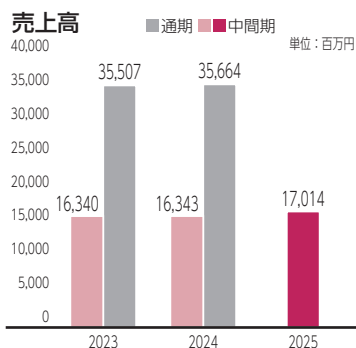
当社は1984年に創業をいたしました。
1996年9月には現スタンダード市場に株式を公開しております。
2008年10月1日には純粋持株会社体制への移行に伴い、
商号を株式会社アイエからアイエグループ株式会社に変更いたしました。

当社グループの創業の「志」は、グッドカンパニーを創ることにあります。
当社グループが目指すグッドカンパニーとは、お客様および社会にとって存在価値の高い会社であり、
社員にとってやりがいと自分自身の成長が見込める会社であります。

社員各人はさまざまな知恵や新たな発想、そしてチャレンジ精神を持って当社グループに参加することにより、
まさに「自己拡大の場」「自己実現の場」としていただきたいと考えます。
会社のために“人”が在るのではなく、“夢を持った人”のために会社が在る、というように努めてまいります。
私達は常に、明るく・元気に・楽しく、を合言葉に「志」の達成に向け、全社一丸となって努力をしております。

企業理念

1. 社員の成長と発展を願い、仕事環境の創出を致します。
2. 社会との関わりを大切にし、豊かな社会作りに貢献致します。
3. 時流変化を正しく認識し、絶えざる革新を行う企業経営に邁進致します。



(注) 1株当たり当期純利益は期中平均発行済株式総数に基づき、1株当たり純資産額は中間期末発行済株式総数に基づき算出しております。なお、それぞれ自己株式数を控除した株式数によって算出しております。

株主の皆様へ

株主の皆様におかれましては、平素より格別のご高配を賜り、厚くお礼申し上げます。

当社は、2024年9月30日をもちまして、第42期の中間連結会計期間(2024年4月1日から2024年9月30日まで)を終了いたしましたので、ここにご報告申し上げます。

当中間連結会計期間における我が国経済は、経済活動の正常化が進み、雇用・所得環境の緩やかな持ち直しの動きが見られました。一方で、急激な物価上昇は落ち着きを見せているものの、不安定な国際情勢や諸外国の金融政策に伴う為替の変動等により消費マインドの動向を注視する必要があり、今後の国内経済の見通しは不透明な状況が続いております。

そのようななか、当社グループにおいては基幹事業であるカー用品事業は増収増益、プライダル事業は増収減益となり、建設不動産事業は減収増益となりました。

なお、セグメント別の状況は以下の通りとなります。売上高につきましてはセグメント情報等の外部顧客への売上高を基準としております。

(カー用品事業)

商品売上において、タイヤ販売のほかオイル・バッテリーが堅調に推移しました。また、収益性の高いピットサービス部門もタイヤ交換工賃を軸に順調に推移し、車の出張買取等の施策を強化した車両販売は、堅調な需要と安定した相場により前年および計画を上回る推移をした結果、前年同期と比べ増収増益となりました。

(プライダル事業)

列席者数の増加に伴う婚礼単価の上昇と、婚礼施設を活用した法人宴会等の飲食売上の増加により、前年同期と比べ増収となりました。利益面においては、集客費用の増加と採用強化に伴う人件費の増加により、前年同期と比べ減益



代表取締役社長
古川 隆太郎

となりました。

(建設不動産事業)

保有する不動産物件の戦略的な売却と収益性を重視した優良賃貸物件の賃貸稼働率の向上に努めましたが、建築工事売上において前期を下回った為、前年同期と比べ減収となりました。利益面においては、利益率の高い賃貸売上の増加により、前年同期と比べ増益となりました。

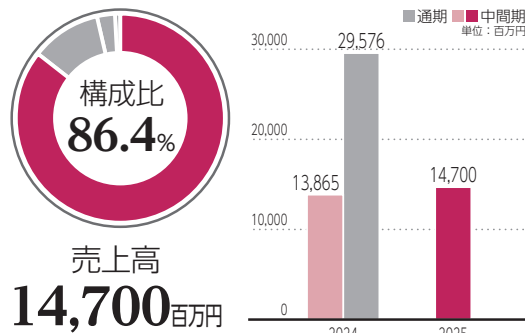
(その他の事業)

2024年3月期第4四半期会計期間において、コメダ事業を譲渡したことから売上高は減少いたしました。利益面においては、販売費及び一般管理費の低減に努めた結果、前年同期と比べ減収増益となりました。

以上の結果、当中間連結会計期間の売上高は17,014百万円(前年同期比4.1%増)となり、営業利益につきましては346百万円(前年同期比161.6%増)、経常利益につきましては404百万円(前年同期比112.7%増)、親会社株主に帰属する中間純利益につきましては235百万円(前年同期比103.1%増)となりました。

セグメント情報

カー用品事業



事業戦略

- ・社員教育の強化 (国家整備士の資格取得推進、体系的な階層別・職種別研修の実施)
- ・ピットサービス部門の強化 (自動車の高度化への対応推進)
- ・事業領域の拡大 (車両販売事業、タイヤ預かり事業の推進)

トピックス

車両買取・販売の強化



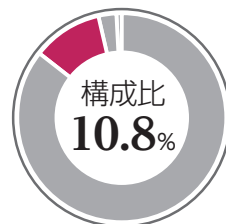
スーパーオートバックス十日市場

次世代へのクルマ文化への取り組み

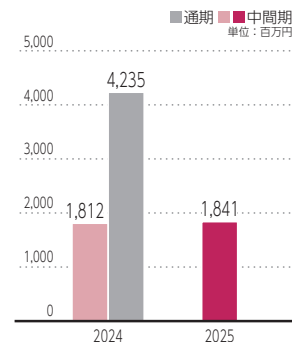


「子どもアドベンチャーカレッジ」参加

ブライダル事業



売上高
1,841百万円



事業戦略

- ・顧客満足の更なる向上（接客・サービスの質を高めるため資格取得を推進）
- ・施設の鮮度管理（継続的リニューアルの実施）
- ・ブランディング戦略（クチコミ等を通じた知名度の向上）
- ・営業基盤の充実と拡大に向けた体制の強化

トピックス

式場を活用した取り組み



法人宴会等の受注強化

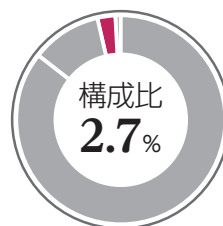
時流変化に合わせた集客施策



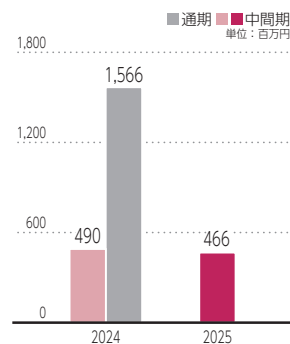
トレンドに合わせた会場改装実施

セグメント情報

建設不動産事業



売上高
466百万円



事業戦略

- ・所有物件の安定利回り維持による収益の確保
- ・グループ資金を利用した高収益物件の適時購入確保
- ・EV充電器、太陽光パネルを含む電気・建築工事売上の獲得強化

トピックス

収益不動産の戦略的な仕入



サンライズ八熊

課金システム付き充電設備施工

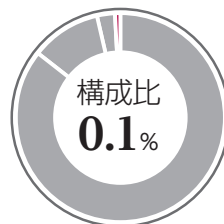


新築集合住宅向けの施工実施

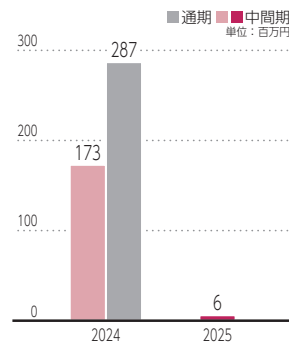
その他事業



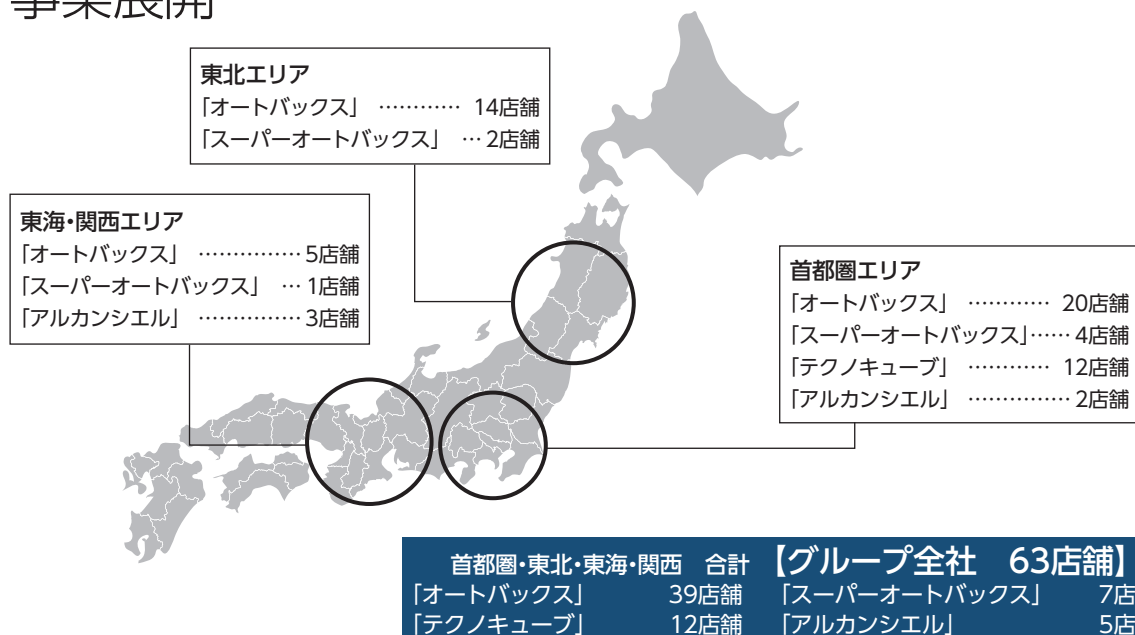
総務・経理代行業務



売上高
6百万円



事業展開



※2024年10月1日現在

連結財務諸表

連結貸借対照表

(単位：千円)

| 資産の部 | | |
|-----------------|-----------------------------|---------------------------|
| 科目 | 当中間連結会計期間 (2024年9月30日現在) | 前連結会計年度 (2024年3月31日現在) |
| 流動資産 | 11,072,234 | 11,309,795 |
| 現金及び預金 | 1,299,776 | 1,413,649 |
| 売掛金 | 1,557,721 | 1,779,045 |
| 棚卸資産 | 7,364,118 | 7,413,775 |
| その他 | 850,619 | 703,826 |
| 貸倒引当金 | — | △501 |
| 固定資産 | 16,383,102 | 16,471,072 |
| 有形固定資産 | 11,771,675 | 11,808,410 |
| 建物及び構築物 | 4,288,957 | 4,346,440 |
| 土地 | 6,909,198 | 6,909,198 |
| リース資産 | 52,491 | 50,608 |
| 建設仮勘定 | 3,300 | — |
| その他 | 517,727 | 502,162 |
| 無形固定資産 | 136,809 | 151,212 |
| 電話加入権 | 9,032 | 9,032 |
| その他 | 127,777 | 142,180 |
| 投資その他の資産 | 4,474,616 | 4,511,449 |
| 投資有価証券 | 107,950 | 115,870 |
| 長期貸付金 | 17,870 | 18,290 |
| 長期前払費用 | 153,348 | 148,285 |
| 差入保証金 | 2,568,898 | 2,607,914 |
| 繰延税金資産 | 1,554,223 | 1,549,685 |
| その他 | 92,062 | 91,611 |
| 貸倒引当金 | △19,737 | △20,207 |
| 資産合計 | 27,455,336 | 27,780,868 |

| 負債の部 | | |
|--------------------|-----------------------------|---------------------------|
| 科目 | 当中間連結会計期間 (2024年9月30日現在) | 前連結会計年度 (2024年3月31日現在) |
| 流動負債 | 8,247,917 | 8,432,495 |
| 買掛金 | 2,062,411 | 1,937,639 |
| 短期借入金 | 3,102,377 | 3,228,456 |
| リース債務 | 17,902 | 16,634 |
| 未払法人税等 | 235,319 | 443,734 |
| 未払消費税等 | 170,527 | 238,290 |
| 未成工事受入金 | — | 1,500 |
| 賞与引当金 | 485,212 | 440,696 |
| 役員賞与引当金 | — | 10,200 |
| その他 | 2,174,165 | 2,115,343 |
| 固定負債 | 4,468,144 | 4,679,941 |
| 長期借入金 | 1,700,926 | 1,954,045 |
| リース債務 | 36,767 | 36,015 |
| 繰延税金負債 | 9,951 | 9,951 |
| 役員退職慰労引当金 | 507,788 | 486,614 |
| 退職給付に係る負債 | 608,726 | 593,486 |
| 資産除去債務 | 1,009,974 | 1,004,647 |
| 長期預り保証金 | 594,008 | 595,180 |
| 負債合計 | 12,716,061 | 13,112,436 |
| 純資産の部 | | |
| 株主資本 | 14,606,369 | 14,516,472 |
| 資本金 | 1,314,100 | 1,314,100 |
| 資本剰余金 | 1,824,791 | 1,824,791 |
| 利益剰余金 | 12,134,587 | 12,044,690 |
| 自己株式 | △667,108 | △667,108 |
| その他の包括利益累計額 | 515 | 4,540 |
| その他有価証券評価差額金 | 20,685 | 26,273 |
| 退職給付に係る調整累計額 | △20,169 | △21,732 |
| 非支配株主持分 | 132,390 | 147,418 |
| 純資産合計 | 14,739,275 | 14,668,431 |
| 負債・純資産合計 | 27,455,336 | 27,780,868 |

(記載金額は千円未満を切り捨てて表示しております。)

■ 連結損益計算書

(単位:千円)

| 科目 | 当中間連結会計期間 | 前中間連結会計期間 |
|------------------------|------------------------------|------------------------------|
| | 自 2024年4月 1日 至 2024年9月30日 | 自 2023年4月 1日 至 2023年9月30日 |
| 売上高 | 17,014,250 | 16,343,389 |
| 売上原価 | 8,927,713 | 9,021,968 |
| 売上総利益 | 8,086,537 | 7,321,421 |
| 販売費及び一般管理費 | 7,739,768 | 7,188,848 |
| 営業利益 | 346,768 | 132,572 |
| 営業外収益 | 76,466 | 78,973 |
| 営業外費用 | 18,378 | 21,164 |
| 経常利益 | 404,856 | 190,381 |
| 特別利益 | 3,391 | 306 |
| 特別損失 | 10,572 | 278 |
| 税金等調整前中間純利益 | 397,675 | 190,408 |
| 法人税等 | 177,572 | 88,718 |
| 中間純利益 | 220,103 | 101,690 |
| 非支配株主に帰属する中間純損失(△) | △15,028 | △14,061 |
| 親会社株主に帰属する中間純利益 | 235,131 | 115,751 |

(記載金額は千円未満を切り捨てて表示しております。)

会社概況

会社概要 (2024年9月30日現在)

| | |
|-----------|--|
| ■ 商号 | アイエーグループ株式会社 |
| ■ 設立 | 1984年3月21日 |
| ■ 資本金 | 13億1,410万円 |
| ■ 商号変更 | 2008年10月1日 |
| ■ 代表者 | 代表取締役社長 古川 隆太郎 |
| ■ 本社 | 神奈川県横浜市戸塚区品濃町545番地5 |
| ■ 事業内容 | 社内外に対してグループの方向性を明示するとともに、各種の専門サービスをもってグループ各社の事業運営を支援すること。 |
| ■ ホームページ | https://www.ia-group.co.jp/ |
| ■ 社員数 | 1,071名(グループ全社) |
| ■ 株式上場取引所 | 東京証券取引所 (スタンダード市場 証券コード7509) |
| ■ 取引銀行 | 横浜銀行 東戸塚駅前支店 三井住友銀行 横浜駅前支店 三菱UFJ銀行 戸塚駅前支店 みずほ銀行 横浜駅前支店 三菱UFJ信託銀行 本店 大垣共立銀行 岐阜支店 |

主要関係会社 (2024年9月30日現在)

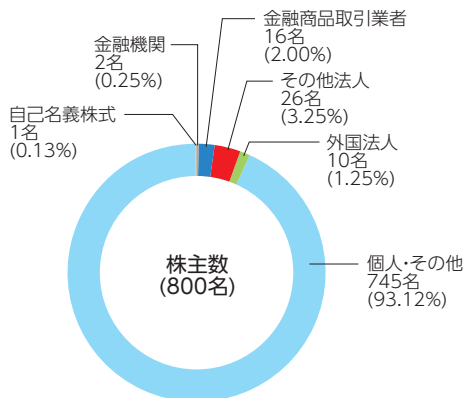
- **株式会社アイエー** <https://www.i-a.co.jp/>
 - ・株式会社アイエーオートボックス
 - カー用品事業
 - 日本最大のカー用品総合専門店チェーン「オートボックス」「スーパーオートボックス」および車検専門店「テクノキューブ」のフランチャイジー店舗の経営
 - ・株式会社アイエーマネージメントサービス
 - 提携企業の店舗指導・支援およびコンサルティング事業
- **株式会社アルカンシエル** <https://www.arcenciel-g.jp/>
 - ・株式会社アルカンシエルプロデュース
 - ブライダル事業
 - ハウスウエディングスタイルの結婚式場の経営
 - ブライダル施設の再生投資事業およびブライダル事業に関わるコンサルティング事業
- **株式会社アイディーエム** <https://www.idm-net.jp/>
 - 不動産事業
 - 不動産開発・管理・仲介・販売
- **株式会社アイエーエナジー** <https://ev-ecohome.com/about-us>
 - 建設・エネルギー事業
 - 電気自動車(EV)用充電設備、太陽光パネルの設置提案・施工業務、建設業務

役員 (2024年9月30日現在)

| | |
|---------|--------|
| 代表取締役社長 | 古川 隆太郎 |
| 取締役会長 | 古川 教行 |
| 専務取締役 | 小野 敦 |
| 常務取締役 | 岡野 良信 |
| 取締役 | 足立 浩二 |
| 取締役 | 藤井 敏光 |
| 取締役 | 佐野 尚見 |
| 取締役 | 前川 昌之 |
| 取締役 | 川村 倫大 |
| 常勤監査役 | 細矢 公司 |
| 監査役 | 齊藤 浩司 |
| 監査役 | 林 諒 |

- (注) 1. 取締役佐野尚見氏、取締役前川昌之氏および取締役川村倫大氏は、社外取締役であります。
2. 監査役齊藤浩司氏および監査役林諒氏は、社外監査役であります。
3. 取締役前川昌之氏および監査役齊藤浩司氏は、公認会計士の資格を有しております。監査役林諒氏は、税理士の資格を有しております。
4. 当社は、取締役佐野尚見氏、取締役前川昌之氏および取締役川村倫大氏、ならびに監査役齊藤浩司氏および監査役林諒氏を東京証券取引所の定めに基づく独立役員として指定し、同取引所に届け出ております。

株式分布状況



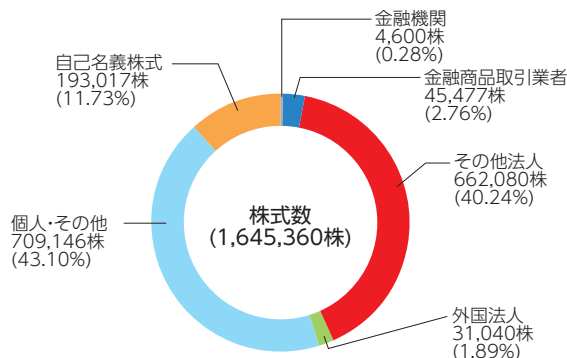
株式の状況 (2024年9月30日現在)

| | |
|----------|------------|
| 発行可能株式総数 | 5,348,800株 |
| 発行済株式の総数 | 1,645,360株 |
| 株主数 | 800名 |

大株主 (上位10名)

| 株主名 | 持株数(株) | 持株比率(%) |
|-----------------------|---------|---------|
| 有限会社草創 | 580,400 | 39.96 |
| 内藤征吾 | 49,100 | 3.38 |
| 古川教行 | 48,580 | 3.34 |
| 古川恵子 | 48,360 | 3.32 |
| 小黒良太郎 | 46,800 | 3.22 |
| 株式会社オートバックスセブン | 36,000 | 2.47 |
| 小黒美樹子 | 30,600 | 2.10 |
| 田畑憲士 | 25,000 | 1.72 |
| 三菱UFJモルガン・スタンレー証券株式会社 | 25,000 | 1.72 |
| 金野茂樹 | 24,600 | 1.69 |

(注) 持株比率は自己株式(193,017株)を控除して計算しております。



株主メモ

| | |
|-----------------------|--|
| 事業年度 | 4月1日から翌年3月31日まで |
| 期末配当金受領株主確定日 | 3月31日 |
| 中間配当金受領株主確定日 | 9月30日 |
| 定時株主総会 | 毎年6月 |
| 株主名簿管理人および特別口座の口座管理機関 | 三菱UFJ信託銀行株式会社 |
| ご連絡先 | 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 東京都府中市日鋼町1-1 電話 0120-232-711 (通話料無料) 郵送先 〒137-8081 新東京郵便局私書箱第29号 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 |
| 上場証券取引所 | 東京証券取引所 |
| 公告の方法 | 電子公告により行う。 公告掲載 URL https://www.ia-group.co.jp/ (ただし、電子公告によることができない事故、その他のやむを得ない事由が生じたときは、日本経済新聞に掲載いたします。) |

(ご注意)

- 株主様の住所変更、単元未満株式の買取請求、配当金の振り込み指定、その他各種お手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関(証券会社等)で承ることとなっております。
口座を開設されている証券会社等にお問合せください。
株主名簿管理人(三菱UFJ信託銀行)ではお取り扱いできませんのでご注意ください。
- 特別口座に登録された株式に関する各種お手続きにつきましては、三菱UFJ信託銀行が口座管理機関となっておりますので、上記特別口座の口座管理機関(三菱UFJ信託銀行)にお問合せください。
なお、三菱UFJ信託銀行全国各支店にてもお取次ぎいたします。
- 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本支店でお支払いいたします。

株式に関するお手続きについて

○特別口座に登録された株式

| お手続き、ご照会等の内容 | お問 合 せ 先 | |
|---|-----------------|--|
| ○特別口座から一般口座への振替請求 ○単元未満株式の買取請求 ○住所・氏名等のご変更 ○特別口座の残高照会 ○配当金の受領方法の指定(※) | 特別口座の 口座管理機関 | 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 連絡先:東京都府中市日鋼町1-1 電話 0120-232-711 (通話料無料) 郵送先:〒137-8081 新東京郵便局私書箱第29号 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 |
| ○郵送物等の発送と返戻に関するご照会 ○支払期間経過後の配当金に関するご照会 ○株式事務に関する一般的なお問合せ | 株主名簿 管理人 | [手続き書類のご請求方法] ○インターネットによるダウンロード https://www.tr.mufg.jp/daikou/ |

(※)特別口座に登録された株式をご所有の株主様は、配当金の受領方法として株式数比例配分方式はお選びいただけません。

○証券会社等の口座に登録された株式

| お手続き、ご照会等の内容 | お問 合 せ 先 | |
|--|---------------------------|--|
| ○郵送物等の発送と返戻に関するご照会 ○支払期間経過後の配当金に関するご照会 ○株式事務に関する一般的なお問合せ | 株主名簿 管理人 | 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 連絡先:東京都府中市日鋼町1-1 電話 0120-232-711 (通話料無料) 郵送先:〒137-8081 新東京郵便局私書箱第29号 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 |
| ○上記以外のお手続き、ご照会等 | 口座を開設されている証券会社等にお問合せください。 | |

